

## ◆文字列の削除（MD200 シリーズ/MD210 シリーズ）

### ○説明

下記の設定で文字列の削除を行えます。

指定した部分から任意の文字数を消すことが可能です。

### ○注意

削除は 20 文字まで行えます。

・下記のような設定は可能です。

例 1：バーコード「12345」から 3 桁目を消して「1245」と送信する。

例 2：バーコード「12345」の 1～3 桁目を消して「45」と送信する。

例 3：バーコード「12345」の 4,5 桁目を消して「123」と送信する

例 4：バーコードの種類が「JAN の場合のみ」3 桁目を削除する

・下記のような設定は出来ません。

例：バーコード「12345」から 1 桁目、3 桁目、5 桁目を消して「24」と送信する。

### ○設定手順

1. 下記の 2 つのコードを読み取ります。



設定開始



8101

2. P3 より数字コードを読み取り、削除開始位置を設定してください。

例 1：3 桁目だけ、または 3 桁目以前を消す場合は「0」→「3」の順で読み取ります。

P3 より数字コード（2 桁）で  
読み取らせてください。

3. 下記のコードを読み取ります。



設定完了

次ページに続きます。

4. 下記の2つのコードを読み取ります。



設定開始



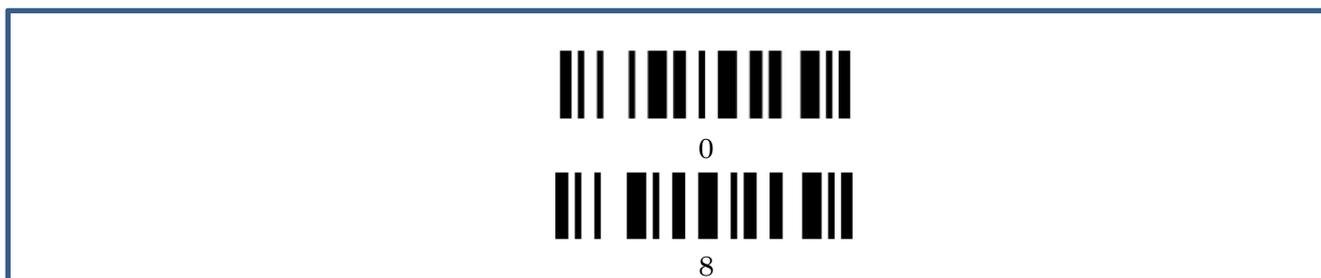
8005

5. バックスペースを付加する数を選択します。

例1: 1文字だけ削除する場合は「0」→「8」を1回読み取ります。

例2: 2文字、削除する場合は「0」→「8」を2回読み取ります。

どのように3文字なら3回、4文字なら4回と回数を調整ください。



6. 下記のコードを読み取ります。



設定完了

7. 最後に下記コードを上から順に読み取り、設定完了です。

※コードの種類を指定して反映することも可能です。

下記の「0407」コードの代わりに完全版マニュアルのコード毎に記載のある、「グループ選択を挿入」項目のコードを読み取ることで対応可能です。



設定開始



0407



0



1



設定完了

◆数字コード

